

昭和28年創刊

教育 学 術 新 聞

教育学術新聞

東京都千代田区九段北
4-2-25 私学会館内
編集兼発行人小出秀文
TEL 03(3261)7048
FAX 03(3261)0769
1部100円(税込) 毎週水曜発行
年4800円(税込) 第5水曜休刊
(2015◎)

www.shidaikyo.or.jp

東京聖栄大学(松本信二学長、東京都葛飾区)は六月六日、大学開学一〇周年を記念して式典を挙行了。

同大学の沿革は昭和二十二年に開校した「オリムピア洋裁学院」を発祥とし、栄養士養成施設として厚生大臣から昭和二十九年に「聖徳栄養高等学校」名で指定を受けた。更にその後、昭和三十八年には聖徳栄養短期大学に発展、この短大をベースに高い技術と専門性を目指す四年制大学と

に選ばれる等華々しい出来事が続いた。このような出来事は、校是の誠意、熱意、創意の三意の成果である。関係各位の尽力に敬意と感謝を表したい」と式辞を述べた。

その後、日本綜合医学会会長の渡邊昌先生による『食と健康のこれから』と題する記念講演が行われた。「今の生活を続けた場合、六〇歳になった時どうなるかを考え、健康長寿に生きていくために自己を磨いていってほしい」とのメッセージが述べられた。

魅力ある大学めざす

東京聖栄大 開学10周年 記念式典に700人出席

して平成十七年に開学し今年一〇周年を迎えた。

式典には、約七〇〇人が出席。松本信二学長は「一〇年間の歩みを振り返り、葛飾区との包括連携協定に基づく食育事業や福島県塙町の復興支援等、様々な地域貢献に本学は取り組んできた。また、教育と研究は大学の両輪であるが、若手研究者が科学研究費助成事業

に選ばれる等華々しい出来事が続いた。このような出来事は、校是の誠意、熱意、創意の三意の成果である。関係各位の尽力に敬意と感謝を表したい」と式辞を述べた。その後、日本綜合医学会会長の渡邊昌先生による『食と健康のこれから』と題する記念講演が行われた。「今の生活を続けた場合、六〇歳になった時どうなるかを考え、健康長寿に生きていくために自己を磨いていってほしい」とのメッセージが述べられた。続く祝賀会は市川グランドホテルで開催され、約一五〇人が参加し、来賓の林淳三先生、平沢勝栄衆議院議員、青木克徳葛飾区長らがそれぞれ祝辞を述べた。福澤美喜男理事長は「開学当初は様々な試練があったが、教員だけではなく、職員も力を合わせて真摯で謙虚な態度で問題に取り組んできた結果、平成二十七年三月に実施された第二十九回管理栄養士国家試験では、合格率一〇〇パーセントという成果を達成した。平成二十六年卒業生の就職率は過去最高の九七・四パーセントを記録した。現状に甘んじず、今後も教職員ともども力を合わせて魅力ある大学作りのために努力する所存である」と決意を述べた。



東京聖栄大学の開学10周年の式典は700人が出席して盛大に行われた